



学校だより
【5月31日号】

校長室より④ 健康で過ごすために…

暑さが日ごとに増してまいりました。感染症対策と共に熱中症対策が大切になります。マスクの着脱については、今までと同様に体育等を動かす時や登下校時等でマスクの中で息苦しかったり熱がこもったりする場合はマスクをはずしてもよいと話しています。合わせて、5/27付け配布文書と総社市安心メールに添付された文書の内容を子どもたちと共有しています。マスクをはずすと感染のリスクが高まりますので、必要のないおしゃべりはしないこと、はずしたマスクを自分で管理するよう声かけしています。その他に熱中症対策として飲み物や日よけ対策等については、5/9に本校より配布した文書に詳しく記しています。子どもたちはもちろんオールそうじゃみんなが健康で過ごせるようみんなで気を付けていきたいと思います。

校長室より⑤ 授業で勝負

総社小学校では、学力向上に向けて3本柱の充実を大切にしています。

1.授業 2.授業外（朝学習、総小チャレンジタイム）3.家庭学習 中でも一日の大半を占める授業が子どもたちにとって「わかる、できる」と実感が得られる時間にならなければならないと思っています。5月は、全クラスの授業を見て回っています。見ているのは①まなびの構えができている



か②意欲的に取り組んでいるか③理解できているか等子どもの姿を見ながら教師の発問、提示物、アプローチの仕方はよかったのか等先生方と振り返っています。総社小学校の先生方はとても研究熱心で学年団でしっかり教材研究をして日々の授業に臨んでいます。これからも“授業で勝負”できるよう日々の実践を積み重ねていきたいと思っています。

校長室より⑥ 6月の品格目標は 思いやり

「心はだれにも見えないけれど 心遣いは見える
思いは見えないけれど 思いやりは誰にでも見える」

この詩は東日本大震災が起きたときにテレビで映像といっしょに何度も流されました。その映像は、電車の中で座席に座っていた男子学生が、赤ちゃんがおなかの中にいる女性に席を譲ろうか迷い、結局譲ることができず、他の人が席を譲りました。

次にもう一場面、長い階段を大変そうにあがっていくおばあさんを見た先ほどの学生さんが、一度通り過ぎた後に戻ってきて、そのおばあさんに手を貸す姿がありました。この詩にはまだ続きがあり、こんなふうに結ばれています。

あたたかい心が あたたかい行いになり
やさしい思いが やさしい行いになるとき
心も思いも初めて美しく生きる
それは人が人として生きることだ

電車の中で席を譲れなかった学生さんですが、おばあさんには手を貸すことができました。思いやりの気持ちを行動にうつすことができたのです。

コロナ禍で大変な状況ですが、one forオールfor one 一人はみんなのために みんなは一人のために みんなを一人ひとりを大切に、思いやりの心を行動に表せられる、思いやりにあふれた小学校・地域になるよう オールそうじゃ みんなでONE TEAM となつてがんばっていききたいと思います。